

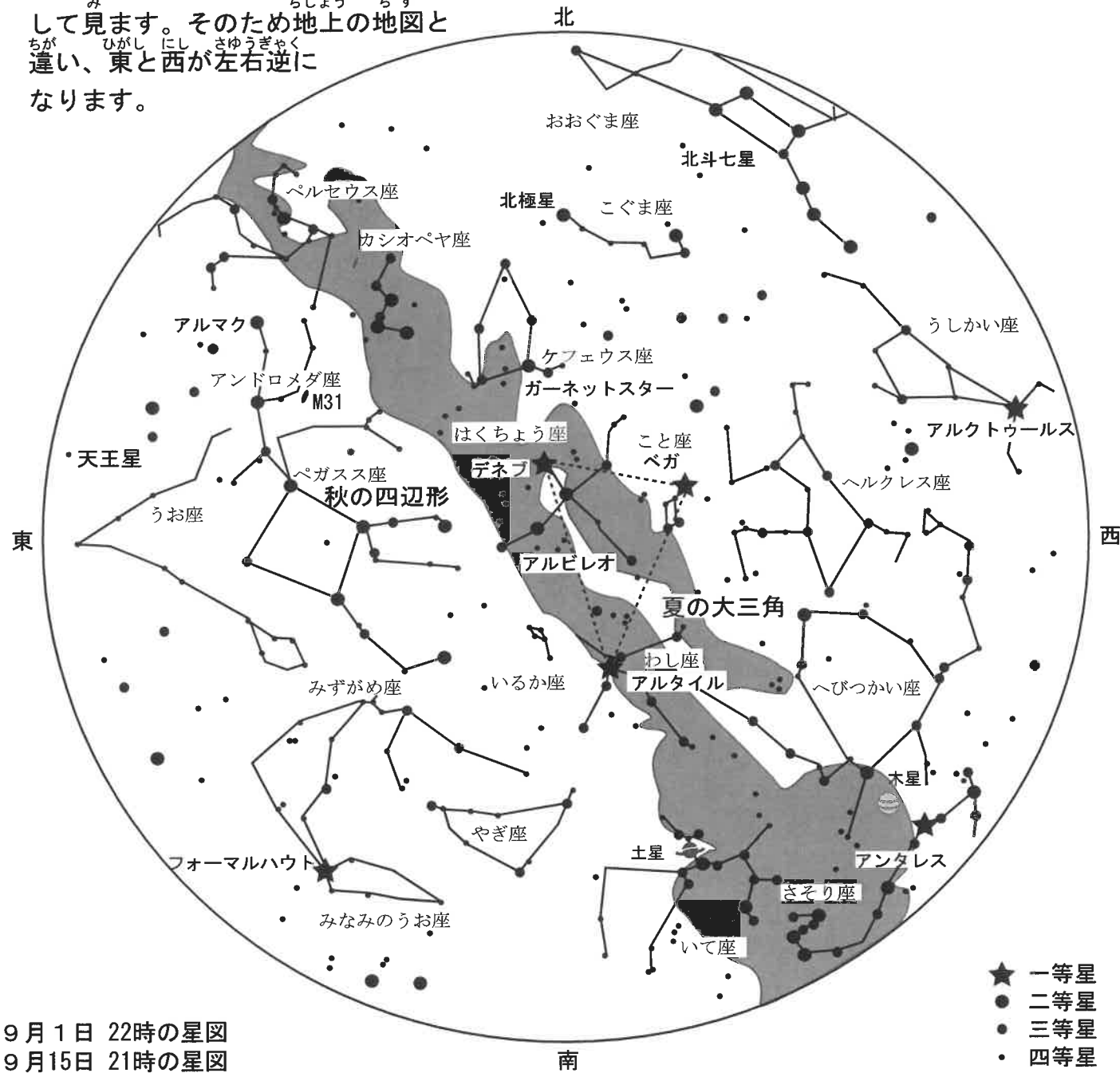
2019年
9月

白水大池公園
星の館

ほしぞら新聞

春日市

星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



9月1日 22時の星図
9月15日 21時の星図

★ 一等星
● 二等星
● 三等星
● 四等星

暑さもひと段落するこの季節。天頂付近に見える夏の大三角を境に東側には秋の星座たちが昇ってきています。天の川付近に位置する夏のきらびやかな星空と比べると、明るい星が少なく寂しく感じる星空ですが望遠鏡でめぐる名所がいくつかあります。

白水大池公園 星の館 福岡県春日市大字下白水209番地171 HP : <http://www.hoshinoyakata.com>
 開館日：金曜～日曜 午後2時～午後9時 (6月1日～9月15日 30分延長)
 TEL: 092-558-9099 FAX: 092-558-9023 メール: starpalace@skyblue.ocn.ne.jp
 開館日以外は「天文ハウスTOMITA」に転送されます

かいかん 開館・イベント

もくせい さよなら木星

ドームの大きな望遠鏡で木星を堪能できるのもこの週で最後です。
 日にち：9月6日(金)～8日(日)



星の館ブログ 星の館facebook

めいげつ 名月をみよう

13日は中秋の名月です。お月様と一緒に眺めましょう。
 日にち：9月13日(金)～15日(日)

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/hoshinoyakata2>
 facebook <https://www.facebook.com/hoshinoyakata>

ほしぞら 星空は夏から秋へ

夏が終わり星空も少し寂しげな秋の星空へと移り変わります。
 日にち：9月20日(金)～22日(日)

ぎんが アンドロメダ銀河をみよう

250万光年離れたお隣の銀河を望遠鏡でみてみましょう。
 日にち：9月27日(金)～29日(日)

せいざ 星座かみしばい(てんびん座) ※毎月第4土曜日開催

手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。
 日にち：9月28日(土) 時間：午後2時30分～午後3時

星の館でのイベントの様子や開館時間の出来事などを更新しています。コメントを残してくれると嬉しいです。

星の館の開館時間は午後2時～午後9時です。
 ※9月15日までは午後9時30分まで開館
 イベントの天体が見える時間帯は午後7時30分頃からです。

星の館キャラクター
スコーフくん

9月天文カレンダー

- 6日(金) 上弦の月 ●
月と木星が大接近
- 8日(日) 月と土星が大接近
白露(太陽黄165度)
- 13日(金) 中秋の名月
月の距離が最遠(406,377km)
- 22日(日) 下弦の月 ●
- 23日(月) 秋分(太陽黄経180度)
- 29日(日) 新月 ●

ちゅうしゅう 中秋?仲秋?ちゅうしゅうの名月

日本には昔から旧暦の8月15日にお月見をするという習慣があります。秋の夜長にちょうど良い高さに月が見えることや作物の収穫祭の意味もあったそうです。

さて、「中秋?仲秋?どっち?」という質問がよくあります。正しいのは『中秋の名月』です。昔は7月から9月を「秋」として、7月を初秋、8月を仲秋、9月を晩秋と呼んでいました。そのため『仲秋の名月』と書くと8月全体のお月様を指すことになります。

それに対して『中秋』というのは7月から9月の「秋」のど真ん中の一日、つまり8月15日を指す言葉になります。

